市民科授業地区公開講座　１～６年生　２月３日（金）

５校時に、市民科授業地区公開講座で、全学年市民科の授業公開を行いました。今回の市民科授業地区公開講座では、市民科の将来設計の領域に焦点を当て授業を行いました。自己実現に向けた将来への希望や目標をもち、自らの意思と責任によって自分の進路や生きる道を選択・決定していくことはとても大切です。このことは、子どもたちに育てたい力です。公開授業は、保護者の方、地域の方、また近隣の園の先生等も見に来てくださいました。子どもたちは、自分のよさ、生き方、将来、自分の夢等について考え学んでいました。

公開授業後は、体育館で保護者、地域の方、近隣の園の先生、本校教職員が参加し、意見交換会と講演会を行いました。講演会は、品川区教育総合支援センター教育アドバイザーの青木経先生をお招きして、「市民科授業における将来設計」についてご講演いただきました。市民科の役割や市民科で培う子どもたちの力等について、多くのことを学ぶことができました。講師の先生が最後に、子どもたちを育んでいく上で学校、家庭、地域が連携していくことが大切であることをおっしゃっていましたが、今回の市民科授業地区公開講座には、保護者の方も、地域の方も、地域の園の方も、参加してくださいました。とてもうれしいことです。これからも、学校、家庭、地域、連携校・園等が同じ方向を向いて、協働して子どもたちを育んでいきたいと思います。

ご講演くださった青木経先生、参加してくださった皆様、ありがとうございました。